|  |  |              |   |  | <u>ы ылыны</u>  |   |   |  |  |  |
|--|--|--------------|---|--|---|---|---|--|--|--|
| 教科の目標  |  |              | 指導・評価の重点および工夫点  |  |   |   |   |  |  |  |
|  |  |              | 識・技能の定着   | 思考力・判断力・表現力の育成   |   | 学習意欲の向上   | 学習評価の生徒へのフィードバック  |  |  |  |
| 心を高め、諸資料に基づいて多面的・多<br>角的に考察し、我が国の国土と歴史に<br>対する理解と愛情を深め、公民として<br>の基礎的教養を培い、国際社会に生き<br>る平和で民主的な国家・社会の形成者<br>として必要な公民的資質の基礎を養<br>う。 |  |              | 結びつく用語等をわかく提示し、覚える内容・基本となる最小限の抑える。の3技能「情報を収集す報を読み取る、情報をま」を単元や各授業で対設定し、定着・活用させを設定する。 | 整理し、関連づける。<br>学習事項を大観る。<br>・各授業の振り返り<br>やタブレット等<br>各授業や単元全<br>をまとめ、他者を<br>である。<br>である。 | し、学んだことを<br>け、まとめる等のく<br>ける場面をつく<br>りをワークシート<br>を用いて実施し、<br>体で学んだ内容<br>へむけて伝える学<br>る。 | ・単元を見通した問いを生徒で設定させ、自分たちの何課題を追究させる。 ・単元を見通した問いに対す自の予想である「見通し」定させ、各授業での学びが追究となるように学習場でする。 ・生徒の疑問や知りたいことを構築する。 | 作った の学習状況を把握し、助言や 指導を実施するなど、学習改   |  |  |  |
|  |  |              | 習進度および生徒の実態、その他の要因によって変更となる場合があります。その場合は各担当から生徒へ説明を行います。                            |  |   |   | 各担当から生徒へ説明を行います。  |  |  |  |
| 月  | 単元・教材 ICT との                           | 関わり 時数       |   |  | 学習指導および観点   | 点別学習状況の評価の観点等   |   |  |  |  |
|  |  |              | 知識・打  | 支能   | 思   | 考·判断·表現   | 主体的に学習に取り組む態度   |  |  |  |
| 4  | 歴史 タブレット<br>第1章 大型モニタ                  | <u>'</u> — 3 | 単元を見通した問い「小学校で学習した人物・ものは、なぜ教科書にのっているのだろう。」  |  |   |   |   |  |  |  |
|  | 歴史へのとびら<br>教材<br>教科書、資料集等              |              | ○年代の表し方や時代図<br>ついての基本的な内容を<br>○資料から歴史に関わる<br>り、年表などにまとめた<br>を身に付けている。               | を理解している。<br>る情報を読み取った  | りなどに着目して。<br>歴史上の人物や文   | 化財、出来事などから適切な<br>寺代区分との関わりなどにつ  | ○教科書の読み方を意識しながら、見通しと課題意識をもって、歴史を追究する学習に取り組もうとしている。<br>○単元を見通した問いに対する見通しをもち、振り返りを行いながら、粘り強く取り組もうとしている。     |  |  |  |
| 5  | 歴史 タブレット<br>第2章 大型モニタ                  | ·_ 6         | 単元を見通した問い   | 【仮】「人類はどのよ   | -<br>うな歴史をたどって  | て文明を形づくっているのだろ  | う。」   |  |  |  |
|  | 1 世界の古代文明と宗<br>教のおこり<br>教材<br>教科書、資料集等 |              | ○世界の古代文明や宗<br>世界の各地で文明が築<br>ている。  |  | の広まりや生産技<br>象を相互に関連付<br>明や宗教のおこり  | 術の発展などに着目して,事   | ○世界の古代文明や宗教のおこりについて、そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。<br>○単元を見通した問いに対する見通しをもち、振り返りを行いながら、粘り強く取り組もうとしている。       |  |  |  |
| 6  | 歴史 タブレット<br>第2章 大型モニタ                  | _ 4          | 単元を見通した問い   | 【仮】「日本列島では   | 、どのような歴史を   | たどって国家が形づくられて   | いったのだろう。」   |  |  |  |
|  | 2 日本列島の誕生と大陸との交流<br>教材<br>教科書、資料集等     |              |   | 仰, 大和朝廷(大和子と東アジアとの関<br>アの文明の影響を  | の接触や交流と政<br>して,事象を相互!<br>列島における国家   | 双治や文化の変化などに着目<br>に関連付けるなどして,日本<br>形成について,古代の社会の   | ○日本列島における国家形成について、<br>そこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。<br>○単元を見通した問いに対する見通しを<br>もち、振り返りを行いながら、粘り強く取り組もうとしている。 |  |  |  |
|  | 歴史 タブレット<br>第2章 大型モニタ                  | <u>5</u>     | 単元を見通した問い   | 【仮】「東アジアでの?  | 交流の中で、どのよ   | うに律令国家が成立し、変化し  | ・ていったのだろう。」<br>・  |  |  |  |

|    | 3 古代国家の歩みと東アジア世界<br>教材<br>教科書、資料集                |                 |   | 政治などを基に,東アジアの文物や制度を<br>積極的に取り入れながら国家の仕組みが整   | ○東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して,事象を相互に関連付けるなどして,律令国家の形成,古代の文化と東アジアとの関わりについて,古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し,表現している。  | アとの関わりついて,そこで見られる課題<br>を主体的に追究,解決しようとしている。                                |
|----|--|-----------------|---|--|---|---|
| 10 | 第3章<br>1 武士の政権の成立<br>教材<br>教科書、資料集等              | 大型モニター          |   | □ (金)  | うにしておこり、成長していったのだろう。」 〇武士の政治への進出と展開,農業や商工業の発達などに着目して,事象を相互に関連付けるなどして,武家政治の成立について,中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し,表現している。  | れる課題を主体的に追究,解決しようとしている。   |
| 11 | 第3章<br>2 ユーラシアの動きと武<br>士の政治の展開<br>教材<br>教科書、資料集等 | 大型モニター          |   | ○元寇(モンゴル帝国の襲来)などを基に、<br>元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解している。<br>○南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政治の | <ul> <li>流や産業・文化が発達する中で、民衆はどのよう</li> <li>○武士の政治への進出と展開,東アジアにおける交流,農業や商工業の発達などに着目して,事象を相互に関連付けるなどして,ユーラシアの交流,武家政治の展開と東アジアの動き,民衆の成長と新たな文化の形成について,中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し,表現している。</li> </ul> | 〇ユーラシアの交流,武家政治の展開と東アジアの動き,民衆の成長と新たな文化の形成について,そこで見られる課題を主体的に追究,解決しようとしている。 |
| 12 | 第4章<br>1 ヨーロッパ人との出会<br>いと全国統一<br>教材<br>教科書、資料集等  | タブレット<br>大型モニター |   | □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □  | の出会いを経て、なぜ戦乱の世が終わりをむかえ<br>○交易の広がりとその影響,統一政権の諸政策<br>の目的に着目して,事象を相互に関連付けるな<br>どして,世界の動きと統一事業について,近世<br>の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察<br>し,表現している。  | ○世界の動きと統一事業について,そこで見られる課題を主体的に追究,解決しようとしている。                              |
|    |  | タブレット<br>大型モニター | 7 | 単元の問い(仮)「アジア州における急速な   | 経済成長や経済格差の拡大は、地域にどのような<br>〇他地域との結びつきやアジア州という地域に   |   |

|            | アジア州<br>教材<br>教科書、資料集等                        | カボルルト           | 7 | 増加と急激な経済発展によるさまざまな影響を整理し,地域ごとの違いをふまえなが  | 着目し、人口増加と急激な経済発展を取り上げて、アジア州に暮らす人々に与える影響やそれによって生じる課題を多面的・多角的に考察、表現させる。   |  |
|------------|---|-----------------|---|---|---|--|
|            | 第2部 第2章<br>世界の諸地域<br>ヨーロッパ州<br>教材<br>教科書、資料集等 | タブレット<br>大型モニター | 7 | 〇ヨーロッパ州に暮らす人々の生活をもとに、ヨーロッパ州の地域的特色を大観し、<br>EU 統合や文化の多様性に関わる課題が地                | 国の結びつきが強まることで地域にどのような影 〇他地域との結びつきや地域などに関わる視点に着目して、EU 統合や文化の多様性に関わる課題の要因や影響をヨーロッパ州の地域的特色と関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現している。 | ○日本との比較をまじえながら, ヨーロッパ州の人々の生活に関心をもち, 地域的  |
| 3          |   | タブレット<br>大型モニター | 5 | ○アフリカ州の人々の生活や産業の特色を<br>歴史的背景をふまえて理解しているととも                                    | では、特定の産物に頼る経済が、地域にどのような<br>〇一つの国が輸出品を特定の農産物や鉱産資源にたよるようになった原因を追及し、そのような貿易形態の問題点を多面的多角的に考察し、解決に向けて選択・判断している。        | 〇モノカルチャー経済やヨーロッパとの関係に着目しながら,アフリカ州の地域的特   |
| 評価材および評価方法 |   |                 |   | 【学習改善につながる評価】<br>授業観察および机間指導、ワークシートの記述へのコメント<br>【記録に残す評価】<br>ワークシート、定期考査の達成状況 | 【学習改善につながる評価】<br>授業観察および机間指導、ワークシートの記述へ<br>のコメント<br>【記録に残す評価】<br>ワークシート、定期考査の達成状況                                 | 【学習改善につながる評価】 ・授業観察および机間指導、ワークシートの記述へのコメント 【記録に残す評価】 ワークシートの達成状況 主体的な調べ学習の達成状況 |